

平山郁夫
没後10周年
記念展

後編

悠 久 の 旅 路

Hirayama Ikuo: A Retrospective



平山郁夫 《行七歩》 1962年 平山郁夫美術館蔵



平山郁夫 《出現》 1962年 佐久市立近代美術館蔵

2019 9/14^{sat}—12/27^{fri}

休館日=会期中無休 開館時間=10:00—17:00 (入館は16:30まで)

入館料=一般1200円/高大生800円/小中学生 無料

*障がい者手帳をお持ちの方無料、介護者の方1名まで600円 *70歳以上の方、20名様以上の団体 各100円割引

主催=公益財団法人平山郁夫シルクロード美術館

後援=山梨県、山梨県教育委員会、北杜市、北杜市教育委員会、朝日新聞甲府総局、山梨日日新聞社・山梨放送、読売新聞甲府支局、信濃毎日新聞社、八ヶ岳ジャーナル、テレビ山梨、エフエム富士、エフエム八ヶ岳

平山郁夫シルクロード美術館
HIRAYAMA IKUO SILK ROAD MUSEUM

入館料100円引き
本チラシを受付で提示ください
期間中、本チラシ1枚に
つきら名額まで有効



戦後の日本画壇を代表する平山郁夫は、仏教伝来の道でもあるシルクロードを旅し、日本文化の源流を求め、また平和を祈りながら描き続けた画家であります。画業の傍らにはアフガニスタンのバーミヤン、中国の敦煌など、世界の危機に瀕した文化財の保護にも尽力し、ユネスコ親善大使なども歴任しました。そうした多岐にわたる活動を行ってきた平山郁夫が逝去して、早くも10年の歳月が経とうとしています。当館では、2019年3月から没後10周年の節目にあわせた展覧会を開催しております。後編の本展では、平山郁夫の作品テーマの一つである「仏伝」に焦点をあて、《出現》や《行七歩》など初期の作品をはじめ、山梨県にゆかりのある日蓮を描いた《日蓮聖人画像》など、平山郁夫の仏教絵画の世界をご紹介します。その他、春期展で話題となった、群青の表紙絵シリーズも継続して展示いたします。

当館初公開



悠久の旅路の

後編 平山郁夫没後10周年記念展

Hirayama Ikuno: A Retrospective



1. 平山郁夫 文芸雑誌『海』表紙 1982年
2. 平山郁夫 文芸雑誌『海』表紙 1977年
3. 平山郁夫 《日蓮聖人画像》 1993年 平山郁夫美術館蔵
4. 1970年代の平山郁夫

「悠久の旅路」展
学芸員によるみどころ解説

日時：9月21日④、10月19日④、11月16日⑤ 14:00～

プチ・写真展

—土器だ オブジェだ 八ヶ岳—
「写真で絵本だ 小川忠博」展

日時：9月21日⑤～11月4日⑥⑧

会場：2階・カフェ「キャラバンサライ」



1960～80年代、国内外でドキュメント写真を撮り、80年代以降、簡便に展開写真を撮影する装置などを開発し、美術・考古写真に新しい視点を拓いた小川忠博による絵本写真展。今回、陶芸家・滝口和男氏の作品を八ヶ岳山麓で撮影した絵本「ポッペン ポッペン」(1998)と縄文時代を楽しく絵本にした「土の中からでてきたよ」(2004)の原画写真に加え、この美術館近くから発掘された縄文遺物の写真を加えて展示します。また他の5冊の写真絵本もディスプレイで紹介いたします。

【おがわ・ただひろ】1965年早稲田大学卒業、フリーカメラマン。週刊誌、月刊誌の取材のかたわら、各種スリットカメラなどを開発した。国連環境キャンペーン一席、準太陽賞、準朝日広告賞のほか、2010年文化庁長官表彰を受ける。

【オープニングイベント】対談：滝口和男氏 [陶芸家] × 小川忠博氏 日時：9月21日④ 15:00～
絵本「ポッペンポッペン」で作陶と写真でコラボレーションした2人に陶芸や縄文土器について語っていただきます。

※参加費・申し込み不要、聴講無料(入館券が必要です)

平山郁夫没後10周年記念講演会

対談「平山郁夫を偲ぶ」

宮廻正明 [日本画家、平山郁夫シルクロード美術館代表理事]

× 平山美知子 [平山郁夫シルクロード美術館名誉館長]

日時：12月2日⑧ 14:00～ 会場：美術館 展示室6

※参加費・申し込み不要、聴講無料(入館券が必要です)



次回展のご案内

「平山郁夫 ふるさと広島を描く」(仮)

2020年3月7日⑤～6月23日⑩

平山郁夫《燦・瀬戸内(輝く瀬戸内海)》1997年

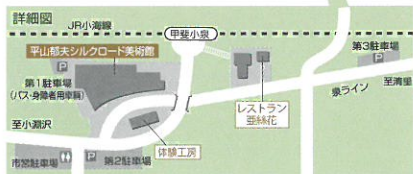


冬季休館日のお知らせ

2019年12月28日⑤～2020年3月6日⑤



2階大展示室 大シルクロードシリーズ



公益財団法人

平山郁夫シルクロード美術館

〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間2000-6
Tel. 0551-32-0225

www.silkroad-museum.jp

Facebook: https://www.facebook.com/silkroadmuseum
Twitter: https://twitter.com/silkroad_museum

電車：新宿駅(JR中央本線特急・約2時間)⇒小淵沢駅(JR小海線・7分)⇒甲斐小淵沢

自動車：小淵沢ICより約10分。八ヶ岳高原ライン小荒間交差点を右折後、踏切を越えてすぐ左折後300m